

ゆふいんだより

第101号

発行/平成22年 1月

湯布院厚生年金病院
「ゆふいんだより」事務局

郵便番号 879-5193
大分県由布市湯布院町川南252
TEL.0977(84)3171
FAX.0977(84)3969
<http://www.yufuin-hp.com>
E-mail:hs-yufuin@kjp.or.jp



明けましておめでとうございます

昨年、半世紀ぶりの政権交代がありました。前年よりのアメリカに端を発した不況による厳しい経済状況の中に一筋の光明が射したかに見えました。しかし、景気はいっこうに回復せず、物価はデフレ傾向でますます低迷しております。おまけに春にメキシコから流行し始めた新型インフルエンザは、瞬間に世界中に広がり、日本でも国際空港での水際作戦も功を奏さず1,000万人以上の感染者となり、マスク不足や予防接種用ワクチンの不足などいろいろな混乱を引き起こしました。当院でも駐車場に発熱外来用の設備を設け診察に当たる等、皆様にご不自由をおかけいたしました。早く、通常の体制にもどれるように願っております。

これらの出来事は、交通・通信網の発達で地球が狭くなったと感じさせられました。しかし、文明の発達は悪い

ことばかりではありません。「世界遺産」を紹介するテレビ番組がありますが、国内のみならず、いろいろな国の自然遺産や文化遺産を目の当たりにすることができます。これは世界が平和になり、国交が開かれ多くの国に自由に行き来ができるからにほかなりません。昨年「アドリア海の真珠」と言われるドブロブニクを訪れました。「神は不公平だ、対岸のクロアチアにばかり美しい景色を作って」とイタリア人を嫉妬させたほど美しい街が点在するクロアチアですが、1990年代の内戦の後が生々しく残っていました。世界中にはまだまだ、紛争の絶えない国や地域もあります。早く、本物の自由で平和な地球が訪れることを年の初めにあたり祈らずにはいられません。

(看護部長 城戸麻三子)

おたよりコーナー

念願の定年を迎えて

「第4回全国障害者スポーツ大会・彩の国まごころ大会」が平成16年11月13日から15日まで、埼玉県熊谷市を中心に行なわれました。私は、この大会に、横浜市選手団の陸上の部で出場しました。種目は、「走り幅跳び」と「100m走」です。14日に行なわれた「走り幅跳び」は1位、「100m走」は3位に入賞しました。大変緊張しました。前日の夜は眠ることが出来ませんでした。(生まれて初めての経験でした)でも、競技が終わった後は、「なんともすがすがしい気持ち」になりました。発病してから15年で「走れた」のです。「アッ」という間の時間でもあり、「長い長い」時間でもありました。

障害者スポーツ大会の1例ですが、神長さんのご活躍は陸上競技だけに止まらず、水泳、手話サークル、子供たちの車椅子マラソンの指導員としてのボランティア活動と大忙しです。

横浜体育協会の「優秀選手賞」も受賞されています。(編集部談)

平成2年、脳出血で倒れてから19年半が経ちました。皆様の暖かい応援のおかげで順調に回復しました。私がスポーツ好きなことがこつこつ努力してこれた要因だと思いますが、それ以上に家族、会社の上司・同僚・部下、仲間とボランティアの皆様、病院の先生方等々の協力があったからこそ、くじけそうなきにがんばれたように思います。「継続は力なり」「あせらず根気よく」を心がけてこれからもリハビリに励みます。

私はこの10月で「念願の定年」を迎えることが出来ました。

神奈川県 神長 達雄

忘れ物

読み終えた新聞を家族のために別室に持っていこうとして立ち上がると、4脚杖がない。いつも側に置いているのに。今日も洗面所に忘れてきたか、杖無しで行ってみると案の定あった。最近刺激の少ない生活をしているので忘れっぽくなったのか。リハビリのおかげで室内では杖無しで歩けるようになった。心配すべきか、喜ぶべきか、複雑な心境です。

大分県 高野 久仁弥

100号、素晴らしい!

青空にコスモスの生える秋の好季節を迎え、入院当時眺めた由布岳を懐かしく「ゆふいんだより」嬉しく拝見しました。100というのは素晴らしいですね。編集部の記事には感動しました。「おたよりコーナー」も退院後の皆様の状況が理解できて、ともに喜び共に努力する思いです。

昨年、知人との会話に昔の地名が出てきたりすると戸惑うこともあり、「地名にまつわるはなし」に興味をもちました。由布と湯布のことが出てくるのかなと思いつつ…。

セラピストの皆様の写真も懐かしく、退院時は年に一度は出かける決心でしたが、一人歩きできない状態で、なかなか実行できないのが今の悩みです。

この秋、私も歌の仲間に参加されて15年目の記念コンサートを開催することが出来ました。私の手作りのチラシは、手が不自由でパソコンに助けられました。

福岡県 太田 ヒロ子



傘寿を迎えましたが、まだやれると思い、無理をしない程度に稲作りや野菜作りに精をだしています。

稲は親父の生きがだから
婆と息子で田植えする

大分県 衛藤 巖



「ゆふいんだより」が届くたびに入院時のことを思い出します。

今から14年前、病院前の神社は丁度秋の祭典でした。散歩の途中参拝し、療養の身にありながらお神酒を頂いたこと等、思い出深いものがあります。

大分県 坂本 重秋



— 昨年5月に退院し、仕事(漁師)も少しずつですが出来る様になりました。健康でいられることが何よりです。これからは無理をせず、少しずつ頑張っていきたいと思います。

大分県 長田 康幸



皆さん、お元気ですか。私は週3回デイケアに通って毎日を楽しんでいます。「ゆふいんだより」をみてはそちらでの生活が懐かしく、入院して本当によかったと思っています。

福岡県 海野 あき子



母が退院して2ヶ月が過ぎました。3度の脳出血で今までの生活環境は一変し、身体の痛みはないようですが、全面介助で戸惑いの日々でした。でも病状も安定した今、母も家族も少しずつですが生活リズムをつかみつつあります。皆様のおかげで自宅で介護できることに感謝しています。「頑張らない介護」で気長にいきたいと思っています。

大分県 上野 澄子(家族)



院内作品展 各賞受賞作品介绍

平成21年は新型インフルエンザの流行により、皆様のお楽しみ「あさぎりフェスティバル」が中止になりました。それでも、皆様のリハビリの成果でもあります「院内作品展」は正面エントランスホールを会場に開催されました。

新しい会場で新しい企画、会場にお越しくださった皆様の投票によって3点の「湯布院賞」と「院長賞」等11点が選ばれました。



院長賞／絵手紙
間部 寿子様



院長賞／絵手紙
桑垣 フジ子様



看護部長賞／モナリザ貼り絵
東2病棟患者ご一同様



事務局長賞／陶芸
今村 ヨシ子様

院長賞／ぞうり
秋吉 和男様



院長賞／さぼてん他手芸品
前神 千世子様



副院長賞／秋の収穫祭(芋)
通所りハ利用者ご一同様

湯布院賞/手芸品(切め込み)
江嶋 ムツ子 様



院長賞/絵手紙
三宅 広司 様



院長賞/絵手紙
江藤 睦子 様



リハビリテーション部長賞/手芸と陶芸
津野 汎子 様



湯布院賞/五重塔と陶芸
村上 昭吉 様



湯布院賞/木工・金工
上野 清秋 様



リハビリテーション部長賞/陶芸
赤木 真一 様

生活習慣病の予防

～ 転倒予防について ～

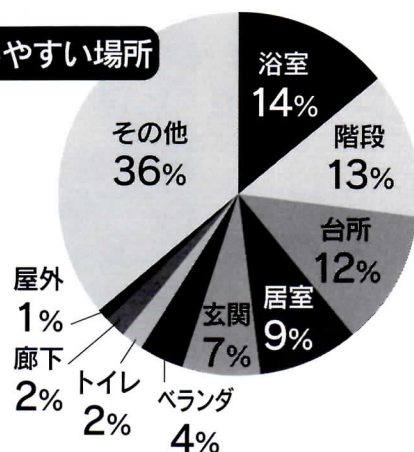
新年明けましておめでとうございます。みなさん、いかがお過ごしでしょうか？

さて、今年は4回シリーズで転倒予防についてご紹介していきます。まず1回目は「転倒しやすい場所」や「どんな時に転ぶのか」についてです。昔から「老化は脚から」とよく言われます。これは年を重ねるにつれて起こる体の変化を脚の衰えから感じる人が多いからです。人が立って歩く時、脚の筋力だけでなくバランス能力や感覚など総合的な能力を必要とします。つまり、歩けなくなるということは、体全体の運動や感覚の働きが衰えてしまったことを表しているのです。

転びやすい人の 特徴

1. 体の特徴として老化、病気、運動不足
2. 肥満傾向の人、
痩せていて筋肉の量が少なく
体力の弱い人、
視力の弱い人

転倒しやすい場所



実際にあった転倒例



つまづく

- ・和室と洋室の段差につまずいた
- ・玄関の上がりかまちに敷かれた玄関マットに足が引っかかりつまづいた
- ・階段でつまづいてよろけた
- ・コタツのコードに引っかかり転びそうになる
- ・カーベットのめくれにつまずいた

滑る

- ・洗い物の水がこぼれて滑りそうになった
- ・スリッパをはいて階段を昇り降りしたとき滑り落ちた
- ・浴槽から出るとき足を滑らせた
- ・フローリングで滑った
- ・ビニール袋で滑った
- ・敷物に足を取られた
- ・チラシ(新聞紙)で滑った

落ちる

- ・階段の最後で踏み外した
- ・注意せずに椅子に昇り高いところへ手を伸ばしてバランスを失った
- ・丸椅子から落ちた
- ・脚立から落ちた
- ・階段で物を持って降りるとき踏み外して4段落ちた

意外な所に転倒の危険がひそんでいます。

皆様も点検してみてください。

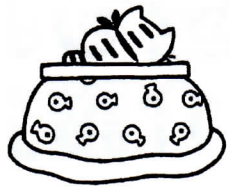
次回は「安全な住まいづくりのための10か条」を紹介します。

●参考文献

暮らしの中の転倒予防プログラム 財団法人 日本チャリティ協会

(担当/看護師 畑中 美奈)

生活習慣病の予防

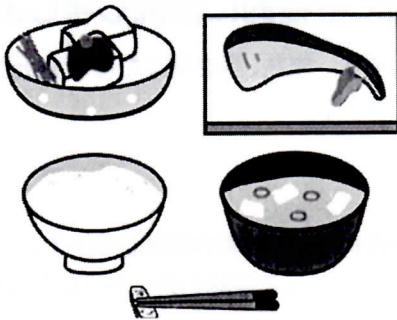


～ 寒さに負けない食事 ～

寒さも厳しくなりましたが、今回は寒さに負けないように、からだを温める食事の摂り方ととる料理について紹介します。

バランスの良い食事

バランスの良い食事は、からだを温めるだけでなく、健康的なからだ作りの基本となるため、主食・主菜・副菜のそろった食事を摂りましょう。



旬の野菜を食べよう

冬が旬の白菜や大根、かぶは血行を良くするビタミン類が多く含まれているため、からだを温めるのに効果的です。その他にもごぼうやほうれん草なども冬の野菜です。旬の野菜を使用して季節感を味わい、寒さに負けないからだ作りをしましょう。

〈冬が旬の野菜〉



大根

白菜

ほうれん草

薬味や香辛料を使おう

薬味や香辛料には、血行をよくする成分や発汗作用のあるものも含まれているため、からだを温めるのに効果的です。



| 食品 | 成分 | 作用 |
|---------|---------|------|
| にんにく、ニラ | アリシン | 血行促進 |
| 唐辛子 | カプサイシン | 発汗作用 |
| しょうが | ショウガオール | 血行促進 |

材料 (2人分)

白菜 400g
 鶏ひき肉 80g
 人参 20g

A [しょうが・にんにく... 1/2かけ
 豆板醤 小さじ2/3
 味噌 大さじ1/2

B [水 カップ1/4
 しょうゆ 大さじ1/2
 塩 少々

[片栗粉 大さじ1
 水 大さじ2
 ごま油 小さじ1

白菜とひき肉の炒め煮 (2人分)

作り方

- 白菜は4等分に切り、葉軸の下の方はさらに縦に4等分に切る。人参は短冊切り、しょうが、にんにくはみじん切りにする。
- フライパンを中火で熱してごま油を入れ、A(しょうが、にんにく、豆板醤)を入れて炒める。
- ひき肉、味噌を加えて炒め、火が通ったら、人参、白菜を葉軸、葉の順に炒める。
- B(水、しょうゆ、塩)を加える。
- 煮立ったら、火を弱め、5分ほど煮る。
- 水溶き片栗粉を回し入れて、とろみをつける。

1人分の栄養量

エネルギー 147kcal
 たんぱく質 11.0g
 脂質 5.8g
 塩分 1.6g

リハビリコーナー

自宅で役立つ! 「よくする介護」

～コミュニケーションをよくする編～

コミュニケーションを「よくする」とは、言葉で伝える事ができるようになる事ではありません。完全に理解し合えなくても、何について話をしているのか、楽しいのか、困っているのか、など少しでもわかる事が増える事もコミュニケーションをよくする事です。また、趣味や外出をきっかけにいろんな人との交流が深まる事もコミュニケーションをよくする事に繋がります。今回は、日常の生活の中からコミュニケーションをよくするきっかけの例を紹介します。

家族や友人などの周りの人が話している場面に積極的に参加しましょう

会話の輪の中に入っていき事で、自然と話をする機会が増えます。また、話を聞くだけでも元気が出たり、何か新しい事にチャレンジをしようという気持ちも湧いてきます。

テレビを見たり新聞や雑誌を読みましょう

テレビから聞こえてくる言葉やそこに登場している人々の表情や仕草、新聞や雑誌の見出しや写真を見るだけでも、脳は活性化されます。また、ニュースなどに興味を持つ事で会話のきっかけにもなります。

好きな事に取り組みましょう

旅行や買い物、映画鑑賞、カラオケ、習い事など今までやっていた事や新たな事でも構いません。好きな事に取り組んでいると、体を動かすきっかけにもなり、心も体もリフレッシュします。

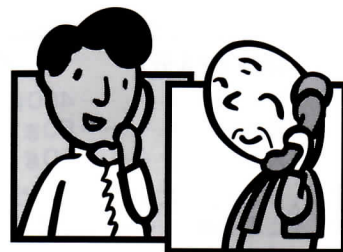


家の中で行う事を増やしましょう

新聞の取り込みやゴミ出し、料理、洗濯など習慣となっている事は、取り組みやすく負担なく続ける事ができます。

手紙や電話を活用しましょう

年賀状や暑中見舞いなどの季節の挨拶、身近な人への手紙や電話で近況報告などを行きましょう。家族や友人との交流機会が増える事で、コミュニケーションが活発になります。



まとめ

コミュニケーションは、日常生活の様々な場面で行われており、生活の中にはコミュニケーションをよくするきっかけがたくさんあります。コミュニケーションを行う機会が多いと、家での役割が増えたり外出する機会が増えます。また、新しい事に挑戦するきっかけにもなり生活全般が活発になります。是非、今まで行っていた事の継続や新たな事に挑戦し、日々のコミュニケーションを活発にしていきましょう。



日常生活自立支援事業について

新年明けましておめでとうございます。

今号では、成年後見制度よりも身近な、「日常生活自立支援事業」についてご説明いたします。

日常生活自立支援事業ってなに？

平成19年に「地域福祉権利擁護事業」から名称変更された制度です。

認知症の高齢者の方、知的障害のある方や精神障害のある方等が、福祉サービスを受けたい時、又は日常的な金銭管理に不安がある場合に支援を受けることができます。

対象は、「判断能力の十分でない人」と規定されていますが、判断能力の有無だけではなく、「金銭管理に不安をもつ人」も利用できます。

具体的には、こんな支援が受けられます

・福祉サービスを利用するときの支援

福祉サービスに関わる情報提供や助言、利用手続きの支援（申請の代行や同行、契約の代行や立会い）、苦情解決の支援など。

・日常的な金銭管理の支援

日常的な生活費に要する預貯金の払い出し、税金・公共料金・福祉サービス利用料などの支払い、医療費の支払い、家賃・地代の支払い、年金・手当の受領確認など。

・通帳などの預かり

預かってもらえるもの：預金通帳、保険証書、不動産権利証、契約書、実印、印鑑登録カード、銀行届け出印など。

どうやって利用するの？

お住まいの市町村にある、社会福祉協議会に申し込み、契約します。

相談は無料です。

具体的に支援を受ける場合には、料金がかかります。料金は各都道府県によって異なりますので、おおよその料金は、お住まいの市町村社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。

職場
紹介

会計課 病院の“仕分け人”かも…?



向かって左より
安部
木部
加藤
田口
重末

日毎寒さが募る今日この頃（来てはもらえぬセーターを寒さこらえて編んでいますか……北の宿より）皆様、いかがお過ごしでしょうか。

今回の職場紹介は事務局・会計課です。

会計課がどんな仕事を担っているのか簡単にご紹介いたします。

皆さんが「会計課」って聞くとどういう仕事を思い浮かべますか、たぶん「お金を扱う仕事」もしくは「入院費を徴収する関所のような所」というイメージを一番に思い浮かぶのではないのでしょうか。

確かにそのとおりであります。患者さんから入院費を徴収し、職員からは物品購入の請求をされて「なかなか購入してくれない」と文句を言われる割に合わない意外と嫌われ者の部署なのかもしれません。☺

お金を使うときはすべて会計課で書類の審査・確認をしてOKサインが出てからでないと請求された物品は購入できないのです。すべてがここから始まるのです。

主な仕事として病院経営に関すること（予算・決算）の作成です。その他金銭の授受、物品の購入および在庫管理等で職員全員を蔭から支える「縁の下の力持ち」的な部署です。

スタッフは男性3人（内一人は兼務）、女性は2名で担当しています。

病院の財源は各保険機関からの診療報酬と患者さんの窓口支払いが主となっています。会計課はそれを財源にして健全な病院経営を目指しています。

貴重な財源の中から皆様のご要望に出来るだけこたえられるように、医療の質の向上と、患者さんの安全とサービスに必要な医療器械の購入と、職場環境整備を進めています。

寒さが骨身にしみる季節ですが、皆さま方もお元気で過ごしてください。

（万が一元気がなくなりそうになったら、迷わず当院をご利用ください。）

（会計課主任／安部 康弘）



リレーエッセイ ②

地名とルーツ

大隈 和喜

皆様、お元気にお過ごしでしょうか。

野澤先生からのバトンタッチで、私も地名と人名に因んだおはなしをしたいと思います。

手前味噌で恐縮ですが、私の姓の大隈は、実は由布市の隣り町、玖珠町の地名大隈に由来しているのだそうです。国道210号線を行くと信号機に掛かっている「大隈」です。もともと隈という漢字は、歌舞伎の“隈取”に表現されるように辺を表す言葉で、よく似た漢字の角っこを表す隅と対を成しています。すなわち地形的には山裾の辺を隈と呼ぶことになり、この場合は船岡山の山裾に広がる土地を大隈と呼んだのでしょう。

我が家に伝わる和綴り冊子の系図によると“家祖長野主水助治言は、故あって主家(大友氏)を致仕し、諸国浪々の末、筑前国上座郡上寺村に住み荒地を耕して帰農し、旧宅のあった玖珠大隈に因んで大隈与三兵衛(よそべえと読むらしい)勝重と改称した”とあります。その当時、そのあたりは大友氏の仇敵秋月氏の領内だったので改名する必要があったのでしょうか。“故あって”の内容が気になっていたところ、大分県史料“山香長野文書”に、毛利氏と戦った荻田松山城攻撃で治言は手傷を負ったとありました。治言の子孫は福岡県朝倉や杷木の庄屋として分出しています。それで私の父も福岡出身ですが、私は恩師が大分医大へ移動したのに従って福岡から同学に移り、最終的に当院に赴任しました。移った初めの頃、福岡から大分に向かう国道210号線で玖珠町の苗字の地「大隈」の看板を見た時、妙に感動したことを覚えています。

さて、治言の元の苗字長野も玖珠の地名です。家の系図の前半は平安朝以来の玖珠の土豪清原氏の系図になっていて、そこには玖珠の地名を姓にして分出した長野、飯田、小田、魚返、松木、帆足、森、見良津、古後、平井、太田、綾垣、志津里、野上、右田等各氏族の名が並んでいます。今でも病院の職員や患者さんによく見かける性です。分かれたのは数百年も前のことなのに、そんな苗字を聞くと何となく親近感が沸くのが不思議です。

家の歴史を調べる中で多くの驚きや謎解きがあり、また、人との出会いもありました。たとえば六代前に分かれた大隈言道という江戸末期の歌人がいました。言道は、形骸化した和歌を嫌い、「天保の者は天保の歌を歌え」と独自の歌論を展開し、近代短歌への架け橋となった歌人のひとりです。現在、福岡薬院にあった“ささのや”という言道の隠居宅に因んで“ささのやの会”という言道の事跡を研究する会があり、私も仲間に招かれました。郷土史家、出版社、古書屋の方々と共に杯を傾け、楽しい時間を過ごしています。また江戸初期の玖珠恵良の俳人長野馬貞や明治の玖珠の企業家長野小六も同族ということで、馬貞忌に参加させていただいたり、小六の御子孫をお尋ねしたこともありました。調子に乗って9年前に玖珠郡史談会に入会し、以来4回ほど拙文を掲載させていただきました。

ほかにもいろいろ興味深いことや感動がありました。これくらいに致します。皆様も機会があれば地名と家の歴史を紐解いてみてはいかがでしょうか。

今回は安部隆子先生におねがいします。

入院の相談窓口

地域医療・福祉連携室

新年あけましておめでとうございます。連携室です。

今年も皆様にとって良い一年となりますように。

前回は、回復期リハビリテーション病棟の入院対象疾患について紹介いたしました。

今回は、回復期リハビリテーション病棟への入院までの流れについてご説明いたします。

入院が決まったら

連携室より、ご入院日の連絡を差し上げます。(医療機関へご入院中の方は、各医療機関の連携室担当者様へご連絡いたします)



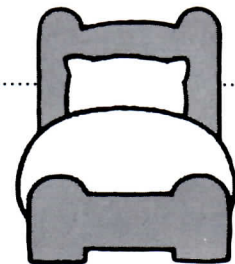
入院時に準備していただくものや入院生活に関するお願い等の「入院のご案内」を連携室より送付いたしますので、事前にご確認ください。(医療機関へご入院中の方は、各医療機関の連携室担当者様へご案内をFAXいたします)



入院当日は午前11時までに1階受付へお越しください(当院から遠方の方等ご事情のある方は連携室までご連絡ください)

- 当院へのご見学を希望される方は連携室までご連絡ください。いつでも対応いたします。

- ご入院等のご不明な点がございましたら、連携室へお問い合わせください。



(地域医療・福祉連携室 MSW 松尾 美穂)



外来担当医師一覧表

平成22年1月1日現在

| 整形外科担当医 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---------|------|-------|-------|------|-------|
| 診察室① | 針 秀太 | 金崎 彰三 | 加来 信弘 | 針 秀太 | 金崎 彰三 |

| 内科 担当医 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|--------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 診察室① | 後藤 洋一 | 中島 美智 | 森 照明 | 村上 仁 | 福永 充 |
| 診察室② | 大隈 まり | 大隈 まり | 井上 龍誠 | 安部 芳武 | 野澤 伸禎 |
| 診察室③ | 宮崎 吉孝 | 安部 隆子 | 宮崎 吉孝 | 井上 清子 | 井上 龍誠 |
| 診察室④ | 村上 仁 | 桑野慎一郎 | 大隈 和喜 | 大隈 和喜 | 桑野慎一郎 |
| 診察室⑤ | 福永 充 | — | 井上 清子 | 大隈 まり | 井上 清子 |
| 専門外来 | | | | (健診担当) | (健診担当) |

| 診療病名 | 担当医師 | 診療日・時間 |
|-----------------------|-------|---------|
| 脳神経外科(頭痛など) スポーツ医学 | 森 照明 | 水曜日の午前中 |
| リウマチ・膠原病外来 | 宮崎 吉孝 | 水曜日の午前中 |
| 心身症外来 | 大隈 和喜 | 水曜日の午後 |

| 検査 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------|-------|----------------|-------|----------------|-------|
| 内視鏡 | — | 大隈 和喜 宮崎 吉孝 | — | 井上 龍誠 宮崎 吉孝 | — |
| 腹部エコー | — | — | 桑野慎一郎 | 桑野慎一郎 | — |
| 心エコー | 安部 隆子 | 村上 仁 | 福永 充 | 井上 清子 | 井上 年夫 |

受付時間

整形外科 毎週月、火、木、金曜日……………午前8時30分～午前11時まで
 毎週水曜日……………午前8時30分～午前10時まで
 内科 毎週月～金曜日……………午前8時30分～午前11時まで



〒879-5193 大分県由布市湯布院町川南252番地
 湯布院厚生年金病院
 代表 TEL 0977-84-3171
<http://www.yufuin-hp.com>

私 *good idea!* は、こうしています。

99号で福岡の女性の方は右手の爪切り以外は自分で何でも出来るとありました。私は右足で爪切りを踏んで右手のつめを切っています。試してみてください。

募集 *good idea!*

皆様の日々から生まれたグッド・アイデア、皆様と共有いたしましょう。よいアイデア、募集中です。

大分県 萩田 浩一



しっちゃんがい!

旬の人 味な顔

駆け巡れ! 車椅子テニス

栄養部 伊藤 結衣子

皆さんは車椅子テニスをご覧になったことがありますか。最近、世界ランキング1位のプレイヤー国枝慎吾プロをテレビで見かける機会も増えました。

私は勤務8年目の栄養士です。病気ひとつしたことがない丈夫な体で業務に励んでいたのですが、スポーツ中の事故で車椅子生活を余儀なくされました。突然の人生の転機を迎えたわけですが、幸いなことにリハビリ病院に勤めており、働く人にも優しく理解ある湯布院厚生年金病院のおかげで、事故前と何ら変わらず栄養士業務に励んでいます。

目標であった復職を果たすと心に余裕が生まれ、元々のスポーツ好きが再燃した頃に、縁あって車椅子テニスと出会いました。最初に魅力を感じたのは、車椅子プレイヤーは2バウンドまでオクケーという、たったひとつのルールの違いで、障害者も健常者も一緒になってゲームを楽



しめることです。実際にプレーしてみると、健常の頃遊び程度に経験した記憶よりも、はるかに難しいことが分かりました。ボールを打つ以前の話で、ラケットを握った手で車椅子を操作することが難しいのです。また、車椅子は横や斜めに動けないので、ボールを打ったらすぐに方向転換をして中央に戻ります。打ったボールを眺めていては、次のボールは絶対にとれません。車椅子テニスは車椅子操作が要です。コート中を車椅子で駆け巡るところに、健常者のテニスにはないおもしろさがあります。

来年度はJWTA(車椅子テニス協会)に登録して、他県のプレイヤーとの交流ならびに、少しでも上位を目指そうと思います。皆さんも車椅子テニスを見る機会がありましたら、コートを駆け巡る車椅子の動きを楽しんでください。



向かって左が伊藤さん

湯布院厚生年金病院 大分県リハビリテーション支援センター

日本医療評価機構認定病院(リハビリテーション付加機能) 保健文化賞受賞(平成17年度)

◆表紙撮影: 麻生 孝義

別府・大野印刷